

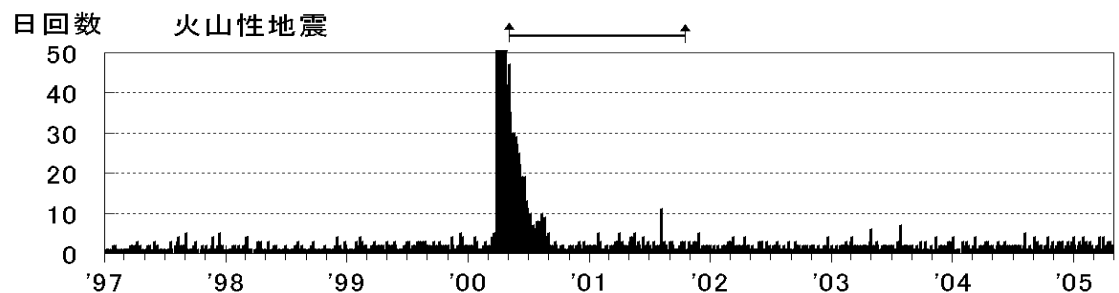
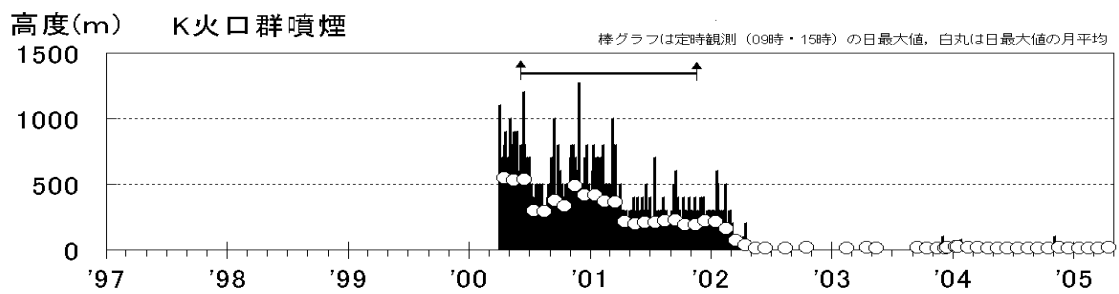
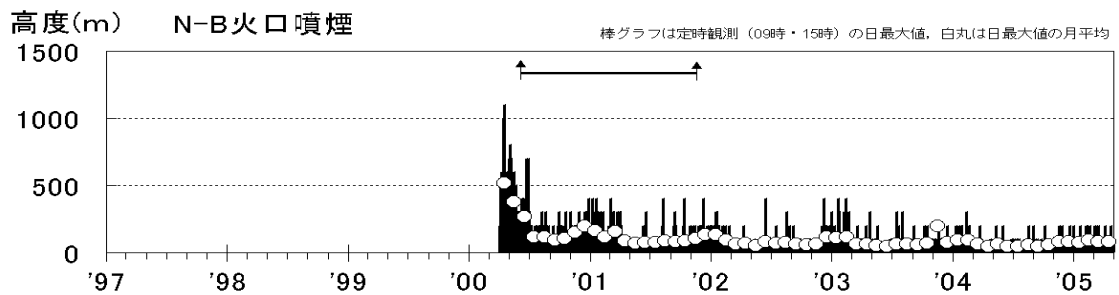
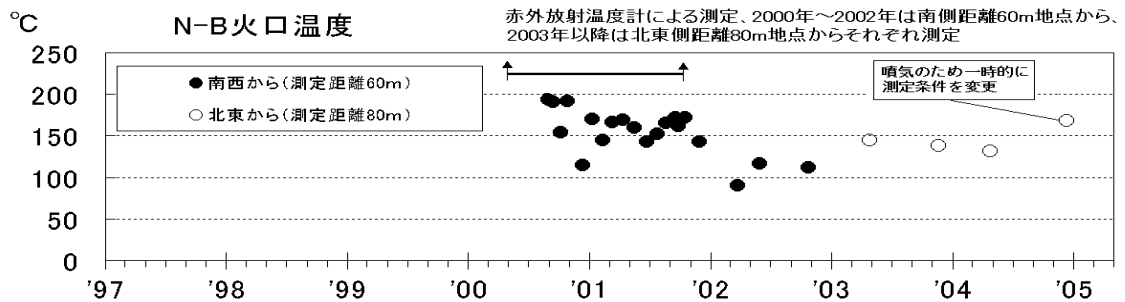
有珠山

1 概況

火山活動は静穏な状態が続いています。

2 噴煙の状況

西山西麓（N）火口群にある N-B 火口では、弱い噴気活動が続いており、噴気の高さは火口縁上おおむね 100m 以下で推移しました。金比羅山（K）火口群では、時折ごく弱い噴気が観測されました。その他、山頂火口原や昭和新山でも少量の噴気活動が続いていますが、これまでと比べて特に変わった様子は認められません。



最近の火山活動経過図（1997年1月1日～2005年4月30日）

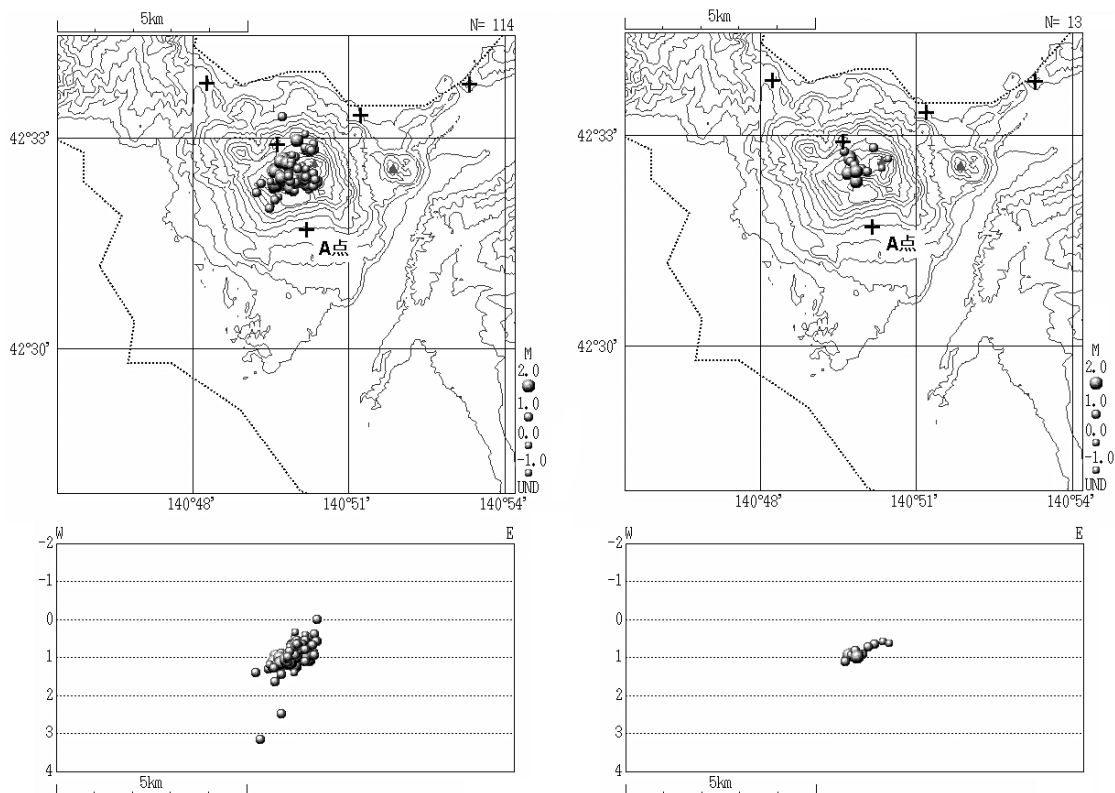
印で挟まれた期間は2000年噴火活動期

3 地震および微動の発生状況

火山性地震は 1 日あたり 0～3 回と少ない状態で推移しました。火山性微動は観測されませんでした。

地震・微動の月回数（A点）

2004～2005年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
地震回数	28	23	26	30	25	25	23	28	30	24	22	24
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



有珠山の震源分布図（丸印：震源 + 印：地震観測点）

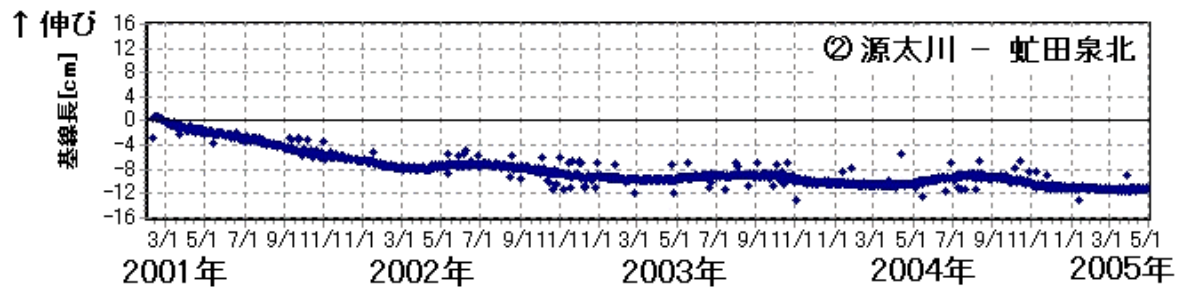
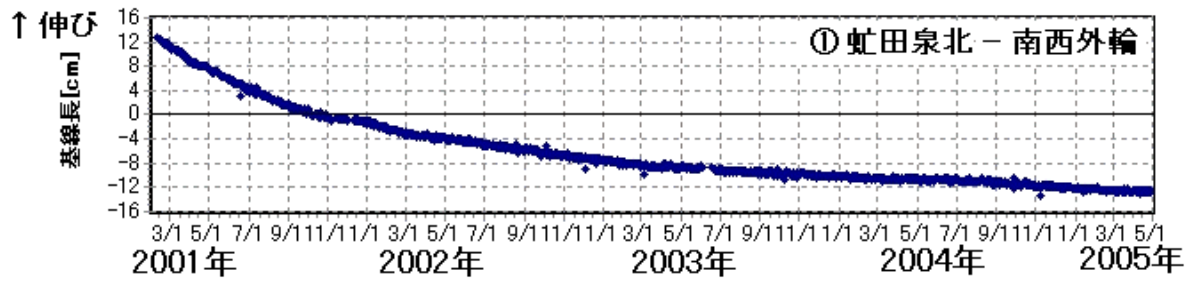
右図は今期間（2005年4月1日～30日）に求めた震源を示しています。

左図は前期間までの11ヶ月間（2004年5月1日～2005年3月31日）に求めた震源を示しています。

震源は山頂部直下の海面下1km前後に集中しており、今期間の震源もこの領域内に分布しています。

4 地殻変動の状況

GPS 連続観測では、特段の変動は認められません。



基線長変化(2001年2月9日~2005年4月30日)

